

中国歴代王朝まとめ

王朝	首都	建国者・皇帝	統治体制	官吏登用	兵制	土地制度	税制（経済）	政争・民衆反乱・その他
西周 東周	鎬京 洛邑	武王	封建制			井田制		
秦	咸陽	始皇帝	郡県制					陳勝呉広の乱
前漢	長安	高祖(劉邦) 武帝	郡国制 郡県制 <small>以後地方は 基本変わらず</small>	郷挙里選				呉楚七国の乱 財政難対策として 均輸・平準、塩・鉄の専売
新	長安	王莽						赤眉の乱
後漢	洛陽	光武帝(劉秀)		↓				党錮の禁(宦官らによる政権奪取) 黄巾の乱(張角ら太平道)
魏	洛陽	文帝(曹丕)		九品中正		屯田制		
西晋	洛陽	武帝(司馬炎)				占田・課田		八王の乱
東晋	建康	元帝(司馬睿)				土断法		
北魏	平城 →洛陽	拓跋氏 孝文帝				均田制		三長制(農村組織)
西魏	長安			↓		府兵制(ただし兵農分離)		
隋	大興城	文帝(楊堅) 煬帝	三省六部 律令	科挙	府兵制 (均田農民を 徴兵する)	均田制	租庸調制	
唐	長安	高祖(李淵) 太宗(李世民) 玄宗	三省六部 律令	科挙	府兵制 都護府 募兵制 節度使	均田制 莊園制	租庸調制 兩税法 (楊炎)	武韋の禍(則天武后) 安史の乱(安祿山・史思明) 黄巢の乱 ← 塩の専売(以後連続)
北宋	開封	太祖(趙匡胤) 神宗 徽宗・欽宗	王安石の新法	科挙 (殿試追加)		莊園佃戸制		新法党 vs 旧法党(司馬光)の党争 靖康の変(金に華北を奪われる)
南宋	臨安	高宗						抗戦派(岳飛) vs 和議派(秦檜)
元	大都	世祖(フビライ)	中書省 (最高機関) 丞相	科挙 (1313年 まで停止)				紅巾の乱(白蓮教徒)
明	南京 北京	洪武帝(朱元璋) 永楽帝 正統帝 万曆帝	中書省廃止 六部を直轄 内閣大学士 張居正の改革	科挙	衛所制		↓ 一条鞭法	里甲制(農村組織) 靖難の変(永楽帝のクーデタ) 鄧茂七の乱(佃戸による抗租運動) 土木の変(正統帝がオイラトの捕虜に) 東林・非東林の党争 李自成の乱
清	北京	ヌルハチ(初代) 順治帝(中国支配) 康熙帝 雍正帝 乾隆帝	内閣 理藩院 (藩部の統括) 軍機処 (→最高機関)	科挙	八旗		↓ 地丁銀	三藩の乱(呉三桂ら) 白蓮教徒の乱 (乾隆帝引退翌年に勃発)

※. 乾隆帝以後は、中国近代史として別枠でまとめること